



第5期 年次報告書

(2024年2月1日～2025年1月31日)

一般社団法人 Hito Reha

メール

info@hitoreha.com

Web サイト

<https://hitoreha.com/>

Tel

090-2889-2014

〒986-0011

宮城県石巻市湊字立石 64 番地

第5期 実績概要

- 2024年2月3日
SIAC第3期最終発表 実践型インターシップ 受入終了
- 2024年3月30日
パラレルアクティビティ「初卒業者」
- 2024年4月1日
石巻市立鹿妻小学校 学校運営協議会 副会長に就任
- 2024年4月19日
「みやぎから、基金」採択
- 2024年5月22日
石巻市立桜坂高等学校の探究学習 理事 庄司剛仁が講師として登壇
- 2024年5月29日
石巻・女川自立支援協議会 就労部会就任 代表理事 横山翼
こども部会就任 理事 庄司剛仁
- 2024年6月8日
パラレルアクティビティ「卒業者2人目」
- 2024年7月1日～12日
秀光中学校 デザイン思考を活用した社会課題解決ワークショップ
- 2024年7月6日,9月7日
パラレルアクティビティ「カヤック体験」初開催
- 2024年7月17日
石巻ラジオ「Real Voice」出演
- 2024年7月22日
仙台市「困難を抱える女性への支援を行う民間団体等支援補助事業」採択
- 2024年8月7日,8日
パラレルアクティビティ「SUP体験」初開催
- 2024年8月24日
石巻市鹿妻地域夏祭り開催
- 2024年8月29日
仙台市 居宅訪問型認可外保育（ユニバーサルシッター） 事業開始許可
- 2024年8月30日
令和6年度アセスメントケア向上研修 代表理事 横山翼が講師として登壇
- 2024年8月31日
SIAC第4期 受入開始
- 2024年9月20日
ユニバーサルシッター 仙台市こども若者局幼稚園・保育部運営支援課の立ち入り調査
- 2024年9月29日
シンポジウム「特別な支援が必要な子どもが子どもらしく生きるために必要なこと～子育てする母親の育児と仕事の両立に向けて～」を開催
- 2024年11月3日
社員旅行 in 山形県天童市
- 2024年11月16日
あべこべマルシェ 展示スペースにて参加
- 2024年12月4日
明治ホールディングス株式会社さま お菓子寄贈
- 2024年12月21日
SIAC第4期 PBL 最終発表 終了
- 2025年1月17日
仙台市「困難を抱える女性への支援を行う民間団体等支援補助事業」終了

経営理念と役員紹介



【大切にしたい価値観】

- 自分と同志の挑戦を応援し“多様な挑戦”を通じて新しい自分に出会おう
- お互いを信頼し、エンパワーメントしながら良い仕事をしよう
- “独り”ではなく社会や人と繋がり、社会に貢献できることを通じて幸せを目指そう

【行動指針：3S】

- 常に一人の“人”として“フラット”な関係性でいること (Stance)
- “その人らしく” “自分らしく”いられる社風 (Style)
- 目の前にいる人が“不幸”ではなく“幸せ”に近づく支援を選択し、その選択を適切に実行できる“行動力” “スキル” “Way”を持ち合わせること (Select)

役員紹介



代表理事 横山 翼

理事 庄司 剛仁
理事 須田 全

理事 小野寺 和清 (2024 年 3 月退任)
監事 齋藤 大地

Vision MAP 紹介



誰もが自らの可能性を広げ多様な日常を愉しめる

設立以前、「温泉やカフェに行っても障がい者やその家族がいない」という現実には愕然としました。しかし、海水浴のイベントでは多くのサポーターと環境を整えることで障がい者もその家族もその場に居て愉しむことができます。このことから「イベントではなく“日常”に」が HitoReha のテーマになっています。

失敗を恐れること、自信が持てず悲観的になること、置かれた環境に適応できないこと、あらゆることから自らの可能性を失っている人を見てきました。Hito Reha は一人ではできないことを共に補い合う“エンパワーメント”を通じて、その人の可能性を導き、共に歩みを進めていきます。

エンパワーメントを通じて、自分らしい生き方に向き合うための“挑戦”が始まります。様々な体験を通じて、その日常にワクワクしたり、地域や社会と繋がりながら生きていくことの愉しさに出会い、それを寛容な社会が受け止めていける。そんな世界観を大切にしています。

各事業活動と実績

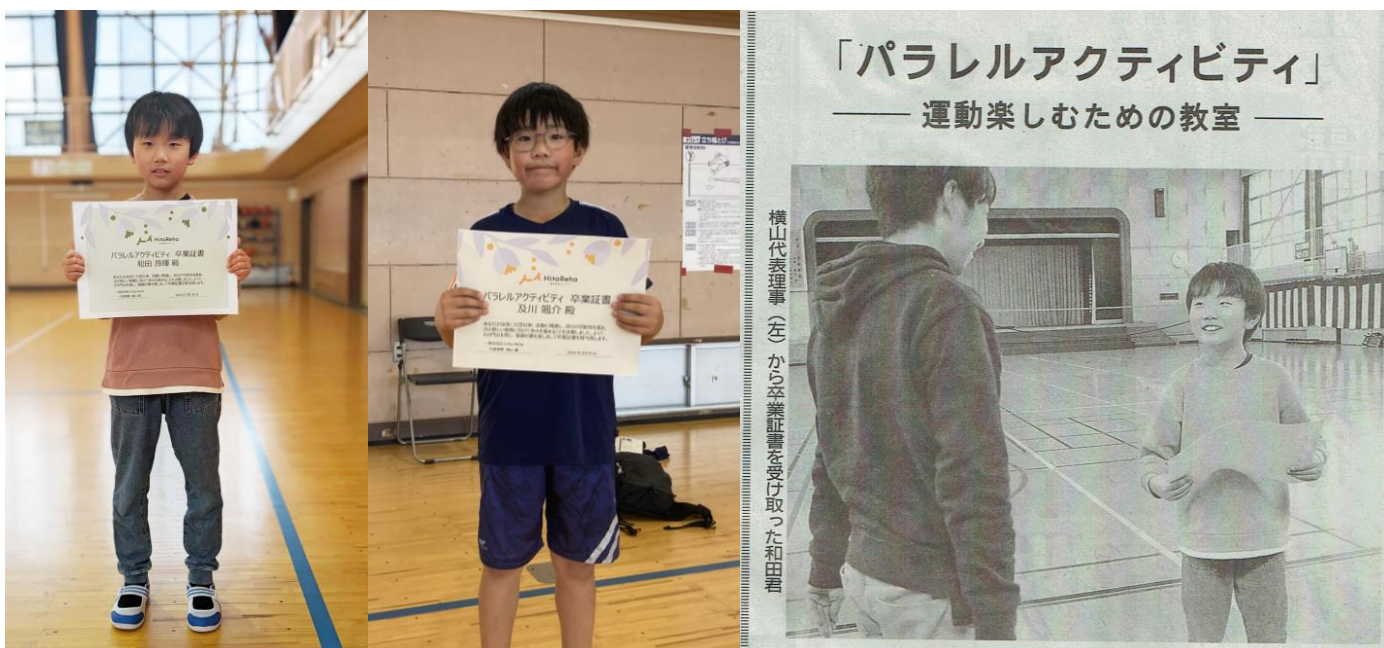
<パラレルアクティビティ>

2024 年は事業 2 年目となり、次のチャレンジに向けて卒業する子どもが 2 名いました。また、アクティビティの幅も広がり、カヤック、SUP と新たな体験を提供することが出来ています。

■ 体育館での個別運動指導



■ 卒業生



■カヤック&SUP 体験



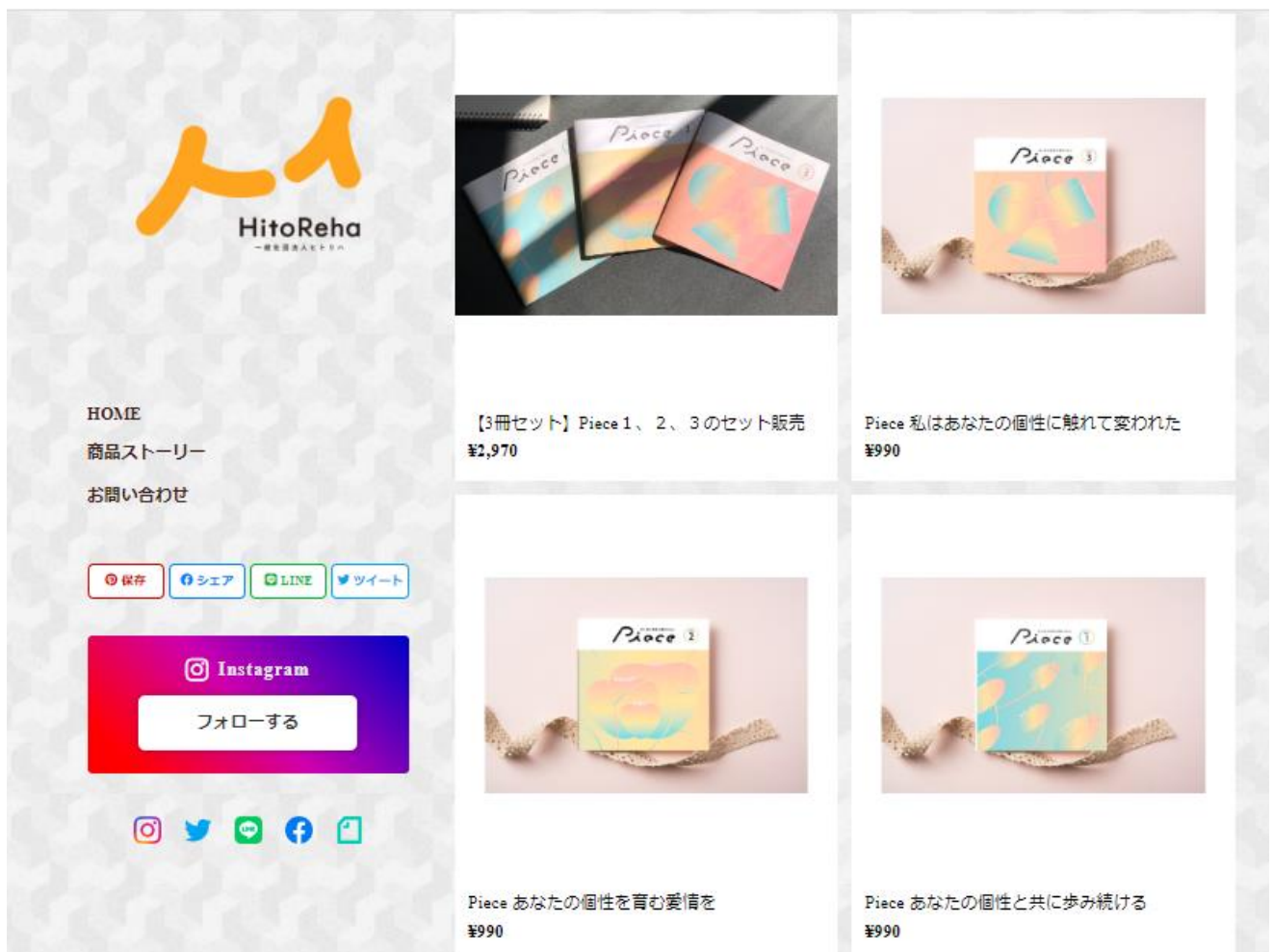
<Piece プロジェクト>

Piece プロジェクトは、障がい児者の母親の雇用支援、メディアを通じて「声なき声を届けていく」プロジェクトです。第5期も引き続き冊子販売、ウェブメディアを通じて声を届けています。母親も常時採用を受け付けることができます。

■ 共に歩む家族と綴る Piece

Piece 1 あなたの個性と共に歩み続ける	2021 年 12 月発行
Piece 2 あなたの個性を育む愛情を	2022 年 4 月発行
Piece 3 私はあなたの個性に触れて変わった	2022 年 8 月発行
Piece 4 光と影 それも“きょうだい”	2023 年 4 月発行

■ 冊子販売はオンラインストア（BASE）で取り扱いしています。



The screenshot displays the HitoReha online store interface. On the left is a sidebar with the HitoReha logo (stylized orange 'ヒト' and 'Reha'), navigation links (HOME, 商品ストーリー, お問い合わせ), social media sharing buttons (保存, シェア, LINE, ツイート), an Instagram follow button, and social media icons. The main content area shows four product listings for the Piece project:

- Top Left:** A set of three books (Piece 1, 2, 3) for sale at ¥2,970.
- Top Right:** Piece 3: 私はあなたの個性に触れて変わった (I changed by touching your individuality) for ¥990.
- Bottom Left:** Piece 2: あなたの個性を育む愛情を (Love that nurtures your individuality) for ¥990.
- Bottom Right:** Piece 1: あなたの個性と共に歩み続ける (Walking together with your individuality) for ¥990.

■福祉と子育てをつなぐ Piece ウェブメディア



■障がい児者の母親の雇用支援の成果

成果項目	2021 年 9 月～ 2022 年 8 月	2022 年 9 月～ 2023 年 8 月	2023 年 9 月～ 2024 年 8 月	2024 年 9 月～ 2024 年 1 月現在
雇用人数	延べ 8 名	延べ 13 名	延べ 20 名	延べ 21 名
職種 スキル	ライター	ライター	ライター・営業 動画・Web 制作	ライター・営業 動画・Web 制作
制作数 インタビュー数	3 冊 15 人	4 冊 19 人	4 冊 28 人	4 冊 40 人
販売数	延べ 147 冊	延べ 360 冊	延べ 400 冊	延べ 410 冊
クラウド ファンデ ィング	30 万円 55 人の支援	35 万円 57 人の支援	—	—

＜ユニバーサルシッター＞

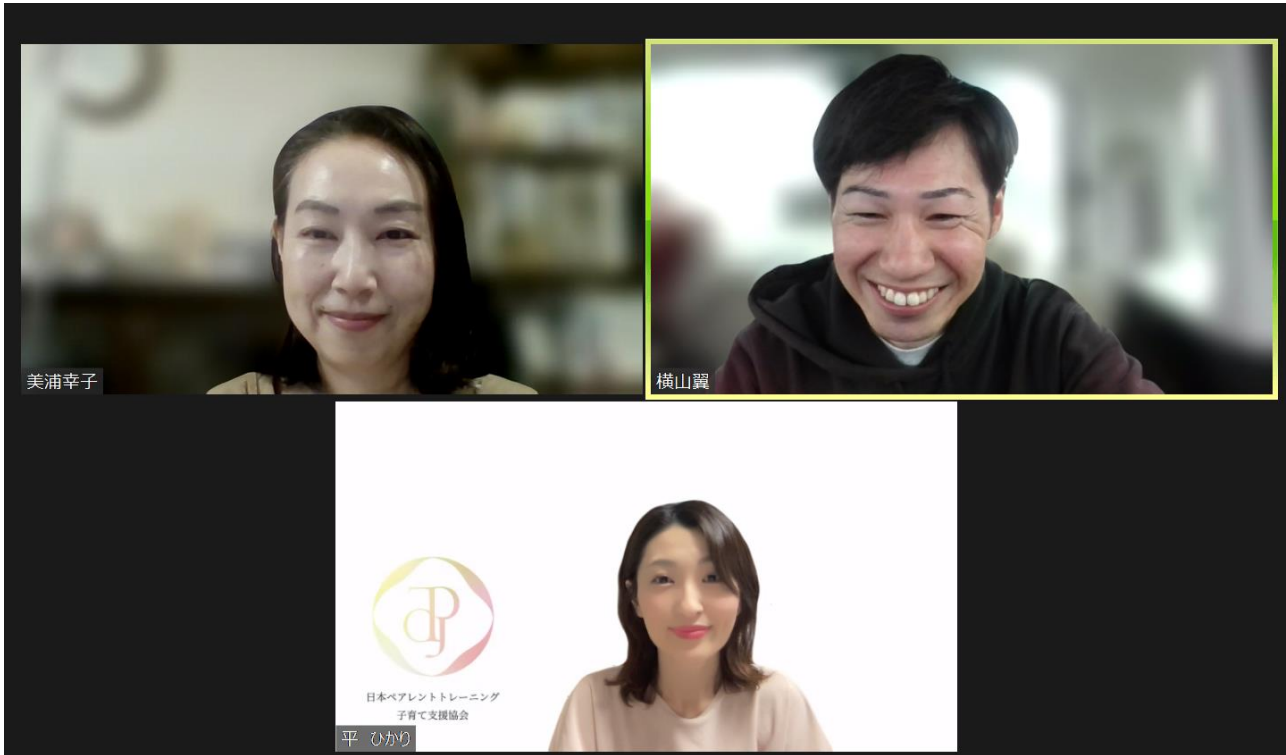
宮城県仙台市での居宅訪問型認可外保育（ベビーシッター）事業を通じて、「本来の“自分を取り戻す”ため、障がい、特性のある子どもでも安心・安全に保育・療育を受けることができ、保護者の孤独や不安に寄り添う」ことを目的として、2024年9月から事業を開始しています。

「看護師、理学療法士、子育て支援員などがご自宅を訪問し、お子さんと一对一の保育・療育、一時預かりを提供しています。シッターの中には、障がい児の子育てママも在籍しており、発達が気になる子や障がい児特有の悩みや不安に寄り添うこともできます。」



■ 母親のレジリエンス向上へ協働

レジリエンスは、「困難をしなやかに乗り越え回復する力（精神的回復力）」と定義され、発達が気になる子、障がい児、特有の子育てにおける不安や悩みにおいて適切に伴走することで、母親のレジリエンスを向上させていきたいと協働の取り組みを開始しています。



■ 2024 年 9 月 29 日に開催されたシンポジウム

特別な支援が必要な子どもが“子どもらしく”生きるために必要なこと
～子育てする母親の育児と仕事の両立に向けて～



＜学生の探究学習と社会起業家育成＞

Hito Reha の活動が学生の探究の場として活用してもらいながら、将来のやりたいこと、目標の発見のために活用してもらっています。また、これまでの知見を活かし、起業家育成にもつなげています。

■デザイン思考を活かした社会課題解決ワークショップ in 学校法人育英学園 秀光中学校



■石巻市立桜坂高等学校 探究学習



■第4期 Social Innovation Accelerator College (SIAC) の受入企業

昨年に引き続き、仙台市が主催となり、「令和6年度ソーシャル・インパクト加速化事業」として一般社団法人IMPACT Foundation Japan が協働して運営をする「Social Innovation Accelerator College」の実践型プロジェクトの提供企業となりました。



助成金・補助金・ご寄付の活用状況

■公益財団法人地域創造基金さなぶり

「みやぎから、基金」東北6県の子ども支援プログラム

子どものパーソナルトレーニング パラレルアクティビティにて活用

■社会福祉法人 宮城県共同募金会

令和5年度 みやぎチャレンジプログラム

ユニバーサルシッターにて活用

■仙台市 男女共同参画課

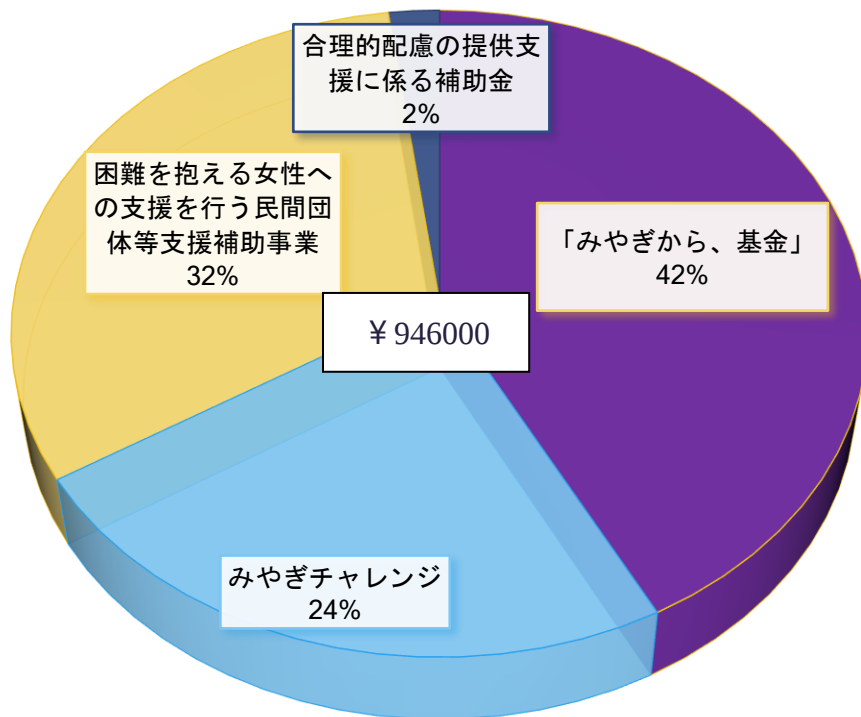
困難を抱える女性への支援を行う民間団体等支援補助事業

ユニバーサルシッター レジリエンス向上への協働にて活用

■仙台市 仙台市健康福祉局障害企画課

合理的配慮の提供支援に係る補助金

ユニバーサルシッター シンポジウム開催にて活用





HitoReha

一般社団法人ヒトリハ

誇りを持ち、共に愉しむ